

「デジタルの日」検討委員会（第一回）議事要旨

開催日時：令和3年6月10日（木）15:30-16:30

場所：オンライン会議にて実施

出席委員：村井座長、生田委員、池田委員、大久保委員（代理出席）、岡村委員、小木曾委員、奥井委員、落合委員、菊池委員、久貝委員（代理出席）、鈴木委員、永松委員、中村委員、西村委員、根本委員、萩谷委員、花岡委員、堀谷委員、間下委員、三浦委員、若宮委員

議事次第

1. 政務挨拶
2. 「デジタルの日」検討委員会の設置について
3. 「2021年デジタルの日」について
 - 討議事項1 「2021年デジタルの日」ロゴ作成者について
 - 討議事項2 ワーキンググループの設置について
4. 自由討議

議事概要

- ・平井デジタル改革担当大臣より、冒頭挨拶。
- ・村井委員を座長に選任することを決定。その後、中村委員を座長代理に選任することを決定。
- ・事務局より資料1～5に基づき、本委員会の位置付け及び主要な論点について説明があった。
- ・討議事項1について、「2021年デジタルの日」ロゴ作成者を岩田直樹氏とすることを決定。
- ・討議事項2について、「デジタルの日」検討委員会の下に、「デジタル社会形成ワーキンググループ」（主査：村井座長が当面の間兼務）、「デジタルデビューワーキンググループ」（主査：若宮委員）、「コンテンツワーキンググループ」（菊池委員）の3つのワーキンググループを設置することを決定。
- ・自由討議における主な意見は下記のとおり。
 - ・昨年末のデジタル改革関連法案ワーキンググループにおいて、委員からの提案の一つとして、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を実現するため、「デジタルの日」を創設することとした。
 - ・初年度なので盛り上げが重要。国・地方での連携や、「デジタルの日」を冠したイベントの開催、当日だけでなく「何日前」といった時間軸での検討が重要。
 - ・「デジタルの日」を基準に、デジタルサービスの恩恵やDXの進行具合を数値化するな

ど、レビューの観点を取り入れるべき。

- ・デジタルに関する数値目標を設定することは重要。中央省庁の KPI も必要ではない。
- ・各業界で「2021 年デジタルの日」を盛り上げるため、競合する企業が一緒に乗りかかることができる仕組みがあるとよい。
- ・「パスワードを定期的に変更しましょう」といったセキュリティの喚起などの取組も検討してほしい。
- ・デジタルデビューの方たちは、どんなに立派なウェブサイトがあっても、それをご覧にならない。当面はテレビなどのオールドメディアの活用についても検討する必要がある。
- ・デジタルデビューの視点には、大人や子供を含めた教育、特に情報教育の活動も扱っていただきたい。
- ・デジタルデビューの方に、少し前までは地図の使い方を教えていたが、今はコロナ禍で、ワクチン接種の予約方法を知りたいとのニーズが強い。その時々環境やニーズ変化に柔軟に対応できるプロジェクトでなければならない。
- ・この委員会では、ただ発言をして終わるのではなく、決めるべきことを決める委員会としたい。
- ・各分野の委員が集まっているので、事務局には、次回の委員会までに、各分野の委員にそれぞれ貢献できる内容を出してもらい、とりまとめていただきたい。

以上

お問い合わせ先：

内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室

電話：03-3581-3484